

プレスリリース送信のご案内

2016/7/28

宛先	各報道機関文教担当者 様	本紙を含め 2枚
送信元	〒920-8620 石川県金沢市御所町丑10番地1 学校法人 稲置学園広報課 TEL 076-253-3915 FAX 076-253-3995	
件名	金沢星稜大学 星大生が「ユニバーサルツーリズム」の調査を行います！	

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より本学の活動に際し、格別のご理解ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

「石川県におけるユニバーサルツーリズムの推進」をテーマとして取り上げて取り上げてきた、
金沢星稜大学経済学部・捧（ささげ）ゼミの学生が、中能登町で「ユニバーサルツーリズム」
（バリアフリー観光）の調査を行います。

今回の調査では、8月下旬に予定されているバリアフリー観光のモニターツアー（NPO法人石川
バリアフリーツアーセンター主催）に参加してお手伝いし、車いす利用者との交流を図るための予
備調査として行います。

つきましては、取材・報道について、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

〈日 時〉2016年7月30日（土）

〈場 所〉中能登町 雨の宮王墓の館など

詳細は添付資料をご覧ください。

2016年7月28日

関連マスコミ各社 御中

星大生が「ユニバーサルツーリズム」の調査を行います

金沢星稜大学・捧（ささげ）ゼミの学生が、7月30日（土）に中能登町で「ユニバーサルツーリズム」（バリアフリー観光）の調査を行います。

社会の高齢化が進む中で、各観光地でバリアフリー化やユニバーサル・デザイン化が進められ、車いす利用者に対する便宜を図る活動が行われるようになってきています。石川県でもNPO法人石川バリアフリーツアーセンターが、さまざまな障害を持つ方々などに対応した観光マップの作成やモニターツアーなどを行っています。

金沢星稜大学経済学部捧ゼミでは、「石川県におけるユニバーサルツーリズムの推進」をテーマとして取り上げ、これまで文献調査で車いす利用者にとっての観光の意義やユニバーサルツーリズムの経済的効果を学ぶとともに、学内で車いすの取扱い方の練習などを行い、車いす利用者の気持ちの理解などを行ってきました。

今回の中能登町の調査は、8月下旬に予定されているバリアフリー観光のモニターツアー（NPO法人石川バリアフリーツアーセンター主催）に参加してお手伝いし、車いす利用者との交流を図るために予備調査として行うもので、実際に訪問が想定されている地域で車いす介護の練習を行うなどする予定です。

8月下旬のモニターツアーの後は、いろいろな機会を活用してユニバーサルツーリズムやゼミの活動などについての報告を行う予定です。

7月30日の日程などは下記のとおりです。

記

ア.実施日：2016年7月30日（土）

イ.活動予定（日程）：金沢星稜大学（9:00）－（10:15）雨の宮王墓の館（12:00）－（12:15）道の駅「織姫の里なかのと」（昼食）（13:15）－（13:40）不動の滝（15:00）－（15:20）レクトピアパーク（16:30）－（17:50）金沢星稜大学

ウ.天候など：当日の天候によって中止とすることもあります。

以上